

# 虫と魚の美術館

-日本人が見つめた小さな命-

平成25年 7月13日(土)～9月8日(日)

No	テーマ	セミがとまってる(かびん)	ひやくのはなとひやくのむし(びょうぶ)	はなとチョウのからくさもよう(てぼこ)
	作品名	古銅蟬耳花入	金地百花百虫図屏風	蒔絵螺鈿胡蝶唐花文手箱
	作者		田中有美 (たなかゆうび)	白山松哉 (しらやましようさい)
	制作年	中国明時代 16世紀	大正～昭和 20世紀	明治～大正 19～20世紀
4	スズムシ(すずりばこ)	カタツムリ(かけじく)	コウホネとホタル(かけじく)	グラスとホタル(かけじく)
	虫の音蒔絵硯箱	蝸牛図	河骨蛭図	洋蠶虫図
	三砂良哉 (みさごりょうさい)	松村景文 (まつむらけいぶん)	上田公長 (うえだこうちょう)	柴田是真 (しばたぜしん)
	大正～昭和 20世紀	江戸時代後期 19世紀	江戸時代後期 19世紀	明治時代 19世紀
8	エンドウとチョウ(かけじく)	ハギとチョウ(かけじく)	バッタ(うちわ)	ワタとコオロギ(かけじく)
	豆花胡蝶図	萩蝶図	虫の絵団扇	棉木虫図
	鈴木華邨 (すずきかそん)	野村文挙 (のむらぶんきょ)	田能村直入 (たのむらちよくにゅう)	野村玉溪 (のむらぎよくけい)
	明治40年代 1907～1910年	明治時代 19～20世紀	江戸～明治 19世紀	江戸時代後期 19世紀
12	ホオズキとカマキリ(かけじく)	シオカラトンボ(かけじく)	ふしぎなくだものとチョウ(ぼん)	ボタンとチョウ(ぼん)
	酸漿蠅蝨図	蜻蛉図画賛	堆黒蝶果盆	存星牡丹蝶絵木瓜盆
	藤井紫石 (ふじいしせき)	樫野南陽 (かしのなんよう)		
	大正～昭和 20世紀	明治～昭和 19～20世紀	中国明時代 16世紀	中国明時代 1592年
16	たくさんのちいさいはなとチョウ(さら)	クモのすとチョウ(はち)	ススキとチョウ(ちやいれ)	にひきのチョウ(ちやわん)
	五彩蝶文輪花皿	青九谷蝶蜘蛛巣文鉢	芒蒔絵棗	白釉赤絵双蝶文茶碗 銘「双蝶」
				水谷川紫山 (みやがわしざん)
	中国清時代初期 17世紀	江戸時代後期 19世紀	江戸時代前期 17世紀	昭和年間 20世紀
20	クリのきとカマキリ(ちやいれ)	トンボ(ちやわん)	アカトンボ(ちやいれ)	あきくさとバッタ(ちやいれ)
	黒栗かまきり蒔絵棗 随流齋在判	安南模蜻蛉文茶碗	栗木地赤トンボ絵内黒棗	南京赤絵秋草虫図茶器
		永楽保全 (えいらくほぜん)	三砂良哉 (みさごりょうさい)	
	江戸時代前期 17世紀	江戸時代後期 19世紀	大正～昭和 20世紀	中国清時代初期 17世紀
24	あきくさとバッタ(かびん)	マツのきとコイ(かけじく)	フジのはなとコイ(かけじく)	キンギョ(かけじく)
	白銅草虫文浮彫花瓶	老松鯉魚図	藤花鯉図	錦魚図
	本間琢齋 (ほんまたくさい)	渡辺南岳 (わたなべなんがく)	鈴木華邨 (すずきかそん)	姫島竹外 (ひめじまちくがい)
	江戸～明治 19世紀	江戸時代 18～19世紀	明治33～39年頃 1900～1906年	明治時代 1912年
28	なつのみずべのサカナ(かけじく)	カニ(かけじく)	アワとサワガニ(かけじく)	つつんだハマグリ(たんざく)
	夏汀遊魚図	蟹詩画賛	蟹図扇面	蛤苞図
	松村景文 (まつむらけいぶん)	田能村竹田 (たのむらちくでん)	鈴木華邨 (すずきかそん)	鈴木華邨 (すずきかそん)
	江戸時代後期 19世紀	江戸時代 18～19世紀	明治～大正 19～20世紀	明治～大正 19～20世紀
32	ハマグリ(かけじく)	タイ(かけじく)	サクラとサバ(かけじく)	サンマ(かけじく)
	蛤図	鯛図	桜花鯖図	秋刀魚図
	森 徹山 (もりてつざん)	間島弟彦 (まじまおとひこ)	樫野南陽 (かしのなんよう)	樫野南陽 (かしのなんよう)
	江戸時代 18～19世紀	明治～大正 19～20世紀	明治～昭和 19～20世紀	明治～昭和 19～20世紀
36	サカナとやさい(かくえ)	なみとサカナ(たらい)	あみのなかのみずくさとサカナ(はち)	サザエ(ふたおき)
	魚介蔬菜図額	青磁刻花波貼花魚文盤	青花網目魚藻文鉢	染付螺蝶蓋置
	小室翠雲 (こむろすいうん)	龍泉窯 (りゅうせんよう)		
	昭和11年 1936年	中国明時代 15世紀	中国明時代 16世紀	中国明時代末期～清時代初期 17世紀
40	ホラガイ(みずさし)	おきなわのサカナ(はち)	ふしぎなサカナ(ちやわん)	カニがかくれている(ちやわん)
	小代焼螺貝水指	琉球色絵魚鉢	赤地金襴手魚文茶碗	伊予蟹文茶碗
			岩崎真三 (いわさきしんぞう)	水月窯 (すいげつがま)
	江戸時代 17～18世紀	江戸時代中期 18世紀	昭和年間 20世紀	昭和年間 20世紀
44	きんいろのサカナ(はち)	ならんだサカナ(はち)	にひきのサカナ(ござら)	みずくさとならんだサカナ(さら)
	赤絵金襴手魚文鉢	砧青磁双魚文鉢	古染付双魚形向付	赤絵双魚文平皿
	北大路魯山人 (きたおおじろさんじん)			北大路魯山人 (きたおおじろさんじん)
	昭和年間 20世紀	中国南宋時代 13世紀	中国明時代末期 17世紀	昭和年間 20世紀



No	テーマ	48	イナゴ(せんす)	49	イネのなえとホタル(せんす)	50	モミジのえだとセミ(せんす)
	作品名		扇面蝗図		早苗螢図扇子		蟬図扇子
	作者		渡辺華山 (わたなべかざん)		松村景文 (まつむらけいぶん)		小室翠雲 (こむろすいうん)
	制作年		江戸時代後期 19世紀		江戸時代後期 19世紀		明治～昭和 19～20世紀
51	イセエビ(せんす)	52	キクのはなとカニ(せんす)	53	セミ(こうごう)	54	モモにチョウ(こうごう)
	漆絵海老図扇子		菊に蟹図扇子		蟬香合		唐物青貝桃虫香合
	中村宗哲・7代 (なかむらそうてつ)		横江萬治郎 (よこえまんじろう)				
	江戸時代後期 19世紀		昭和4年 1929年		中国清時代 18世紀		中国清時代後期 19世紀
55	ハマグリ(こうごう)	56	ならんだコイ(こうごう)	57	カイのかたち(こうごう)	58	ほんものホタテガイ(こうごう)
	蛤香合		堆朱双鯉香合		根来塗貝形香合		帆立貝内海松蒔絵香合
	宮川香山・初代 (みやがわこうざん)						
	明治～大正 19～20世紀		中国明時代 16世紀		江戸時代中期 18世紀		大正～昭和 20世紀
59	ほんものヒオウギガイ(こうごう)	60	アワビ(はち)	61	カイのえ(ござら)	62	ハマグリ(ござら)
	檜扇貝内金塗香合		小代焼鮑鉢		貝文小皿		白陶蛤小皿
	三砂良哉 (みさごりょうさい)				清風与平 (せいふうよへい)		清風与平 (せいふうよへい)
	昭和12年 1937年		江戸時代 17～18世紀		明治～大正 19～20世紀		明治～大正 19～20世紀
63	ハマグリ(はち)	64	こエビ(ござら)	65	みずくさとナマズ(はち)	66	みずのなかのサカナ(こばち)
	青楽蛤形足付鉢		古曾部焼海老文小皿		白呉州見込魚文鉢		藍紅毛魚絵小鉢
	楽 弘入 (らくこうにゅう)		五十嵐信平・4代 (いがらししんぺい)				白井半七・8世 (しらいはんしち)
	明治～昭和 19～20世紀		明治～昭和 19～20世紀		中国清時代 18世紀		大正～昭和 20世紀
67	カレイ(こばち)	68	ハスのはのなかのカニ(さかずき)	69	みずくさとサカナ(さかずき)	70	みずくさとサカナ(さかずき)
	舞子焼かたれい小鉢		青花蟹貼付蓮華盃		青花魚文盃		五彩魚藻文盃 (南京赤絵)
	江戸時代後期 19世紀		中国明時代末期～清時代初期 17世紀		中国明時代末期～清時代初期 17世紀		中国清時代初期 17世紀
71	エビ(さかずき)	72	トリパネアゲハのけんきゆう(ほん)	73	スズムシのつくりよう(ほん)	74	こんちゅうせかい(ほん)
	色絵海老図盃		Icones Ornithopterorum. Volume 1・2		鈴虫の作様		昆虫世界
	北大路魯山人 (きたおおじろさんじん)		Robert H.F. Rippon (ロバートエイチエフリップソン)		虫屋清次郎 (むしやせいじろう)		名和 靖 (なわやすし)
	昭和年間 20世紀		1898年～1906年		江戸～明治 19世紀		明治時代 1899年～
75	チョウとガのはねのもよう(ほん)	76	あさのうみ(かけじく)	77	イセエビ(おきもの)	78	(くろぬりこづくえ)
	蝶蛾鱗粉転写標本		朝光図		伊勢海老木彫置物		黒塗卓
	名和昆虫研究所工芸部(なわこんちゅうけんたけいじよこうけいぶ)		縣 治朗 (あがたじろう)		市川鉄瑠 (いちかわてつろう)		
	明治時代 1908年		昭和年間 20世紀		昭和年間 20世紀		江戸時代 18～19世紀
79	カニ(すみおき)	80	カエル(すいてき)	81	コイ(すいてき)	82	フグ(すいてき)
	銅蟹墨床		緑釉蛙水滴		織部釉鯉水滴		宋胡録 ふぐ水滴
	中国明時代末期～清時代初期 17世紀		中国明時代末期～清時代初期 17世紀		江戸時代前期 17世紀		江戸時代前期 17世紀
83	かわのながれとこまつ(ほん)	84	ミルとハマグリ(ほん)	85	(ガラスこものいれ)	86	ムギとホタル(せんす)
	長流稚松図丸盆		海松貝図丸盆		ギヤマン切子蓋物		青麦螢図扇子
	明治～昭和 19～20世紀		明治～昭和 19～20世紀		江戸時代後期 19世紀		江戸時代後期 19世紀

## 次回予告

### 2013秋季展

小林一三生誕 140 周年記念Ⅱ

第1部「茶の湯交遊録 小林一三と松永安左エ門－逸翁と耳庵の名品コレクション－」

平成 25 年 10 月 5 日 (土) ～ 11 月 17 日 (日)

阪急東宝グループを創業した小林一三 (逸翁) と、東邦電力や東京電燈などの電力会社の経営に携わって「電力王」と呼ばれた松永安左エ門 (耳庵)。二人は慶應義塾で共に学んだ先輩・後輩であり、実業家としてまた茶人としても深い交流がありました。

この度は、2 人の茶の湯を通じての交遊を中心に、逸翁と耳庵、それぞれが収集した名品をご覧頂きます。

第2部「茶の湯交遊録 小林一三と近代茶人たち」平成 25 年 11 月 23 日 (土) ～ 12 月 15 日 (日)

